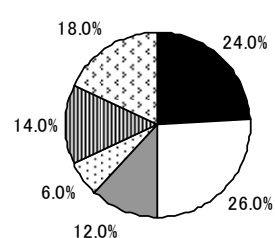
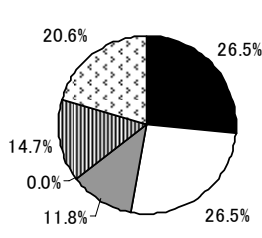
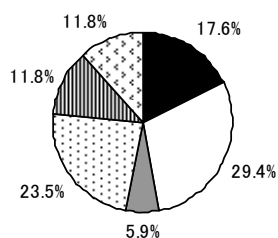


13-(5) 3年未満 (N=17)

13-(5) 3年以上7年未満 (N=34)

13-(5) 7年以上15年未満 (N=50)

- 適切
- どちらかといえば適切
- ▨ どちらかといえば不適切
- 不適切
- 議論されたことがない
- 無回答

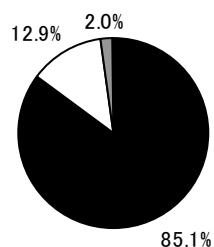


14-1 会員制度の有無

[全体]

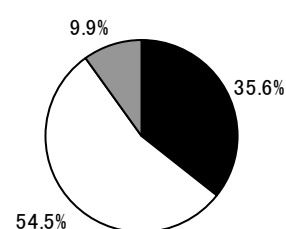
85.1%は個人会員制度を設けているが、団体会員制度になると、個人会員制度より49.5ポイント減の35.6%にとどまる。

14-1 会員制度の有無(個人会員) 合計(N=101)



- あり □ なし □ 無回答

14-1 会員制度の有無(団体会員) 合計(N=101)



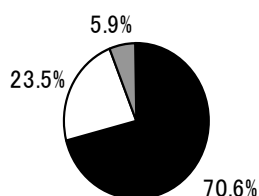
- あり □ なし □ 無回答

[活動年数別]

個人会員制度を有する団体は、「3年未満」で70.6%、「3年以上7年未満」で82.4%、「7年以上15年未満」で92.0%と、最低でも7割、活動年数が長い団体ほど制度を有する傾向にある。

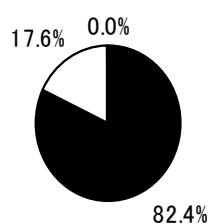
他方、団体会員制度を有する団体は、個人会員制度よりも割合が低く、「3年未満」で設けている団体と設けていないが団体が、ともに47.1%となっている。この数字は3区分の中で最も割合が高い。3年以上の団体になると、制度を設けていない団体の方が設けていない団体を上回る(「3年以上7年未満」:55.9%、「7年以上15年未満」;56.0%)。

14-1 会員制度の有無(個人会員) 3年未満(N=17)



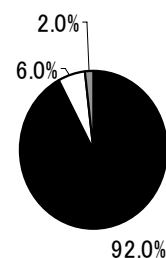
- あり □ なし □ 無回答

14-1 会員制度の有無(個人会員) 3年以上7年未満(N=34)



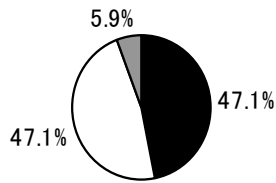
- あり □ なし □ 無回答

14-1 会員制度の有無(個人会員) 7年以上15年未満(N=50)



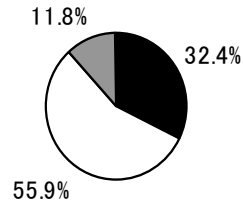
- あり □ なし □ 無回答

14-1 会員制度の有無(団体会員)
3年未満(N=17)



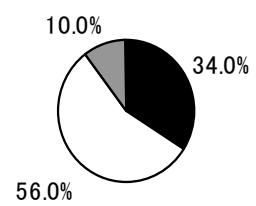
■ あり □ なし ▨ 無回答

14-1 会員制度の有無(団体会員)
3年以上7年未満(N=34)



■ あり □ なし ▨ 無回答

14-1 会員制度の有無(団体会員)
7年以上15年未満(N=50)



■ あり □ なし ▨ 無回答

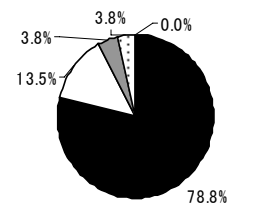
14-2 会費の徴収状況

[全体]⁷

個人会員制度を有している団体における徴収状況は、「定期的に徴収」しているとの回答が 78.8%と最も多く、「不定期に徴収している」との回答が 13.5%で続く。

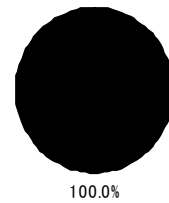
団体会員制度を有している団体については、母数が 2 であったため、「定期的に徴収」している団体は、全体の 80.7%と最も多く、次いで「不定期に徴収している」が 9.1%と続く。

14-2 徴収状況-個人会費
合計(N=52)



■ 定期的に徴収 □ 不定期に徴収
▨ 徴収していない □ その他
▩ 無回答

14-2 徴収状況-団体会費
合計(N=2)

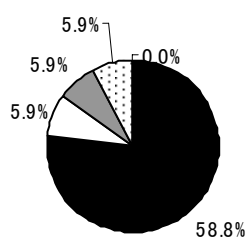


■ 定期的に徴収 □ 不定期に徴収
▨ 徴収していない □ その他
▩ 無回答

[活動年数別]

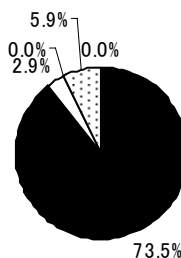
「3年未満」の団体の 58.8%が「定期的に徴収」しているが、活動年数が高い団体(「3年以上7年未満」の 73.5%、「7年以上15年未満」の 72.0%)では、「定期的に徴収」する割合が7割以上と高くなっている。

14-2 会費の徴収状況
3年未満(N=13)



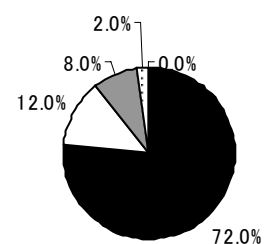
■ 定期的に徴収 □ 不定期に徴収
▨ 徴収していない □ その他
▩ 無回答

14-2 会費の徴収状況
3年以上7年未満(N=28)



■ 定期的に徴収 □ 不定期に徴収
▨ 徴収していない □ その他
▩ 無回答

14-2 会費の徴収状況
7年以上15年未満(N=47)



■ 定期的に徴収 □ 不定期に徴収
▨ 徴収していない □ その他
▩ 無回答

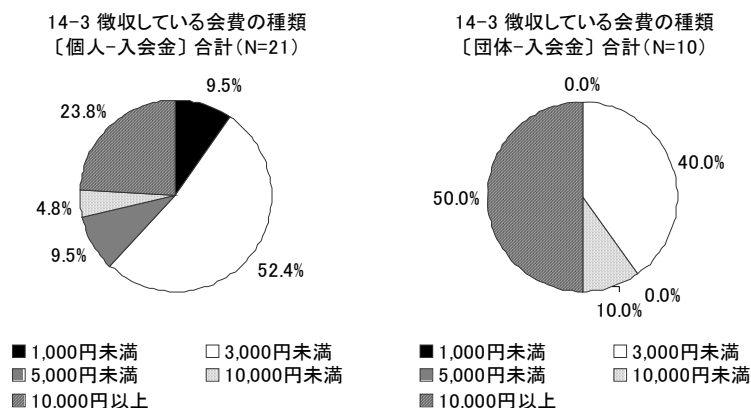
14-3 徴収している会費の種類⁸

(1) 入会金⁹

[全体]

個人会員からは「1,000 円以上 3,000 円未満」を徴収する団体が 52.4%と最も多く、次いで「1 万円以上」(23.8%)と続く。

団体会員からは、より高額の「10,000 円以上」を徴収する団体が過半数あり、「1,000 円以上 3,000 円未満」(40.0%)と続く。



[活動年数別]

① 「3 年未満」

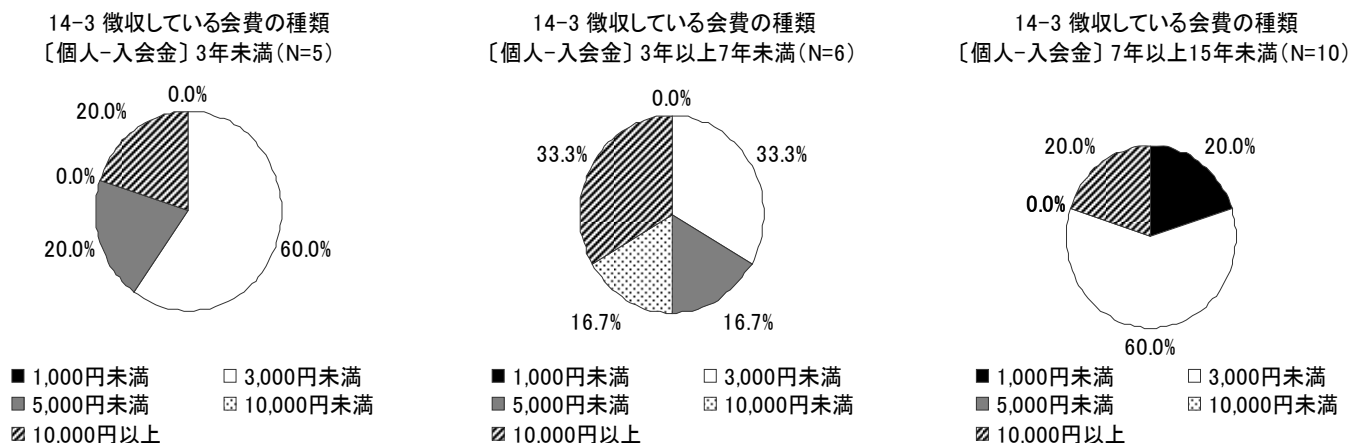
個人会員からの入会金徴収額は「1,000 円以上 3,000 円未満」が 60.0%と最も多い。団体会員からの入会金徴収額は「1,000 円以上 3,000 円未満」「10,000 円未満」「10,000 円以上」がともに 33.3%となっている。

② 「3 年以上 7 年未満」

個人会員では、「1,000 円以上 3,000 円未満」または「10,000 円以上」を入会金として徴収している団体が各 33.3%と最も多い。他方、団体会員では「10,000 円以上」が 100.0%を占めているが、母数が少ないことから、割合の正確さについては疑問が残る。

③ 「7 年以上 15 年未満」

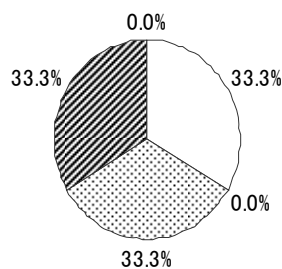
個人会員、団体会員ともに「1,000 円以上 3,000 円未満」を徴収する団体が最も多く、個人会員で 60.0%、団体会員 75.0%を占める。



⁸ 個人会員または団体会員制度を有する団体を対象に、入会金、年会費、月会費の徴収状況を調査した。

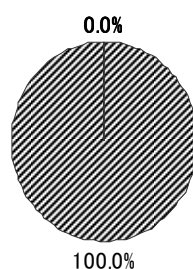
⁹ 入会金制度が有り、入会金を取っていると答えた団体を母数とした。

14-3 徴収している会費の種類
〔団体-入会金〕3年未満(N=3)



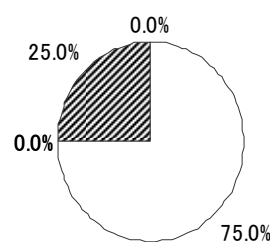
■ 1,000円未満
■ 5,000円未満
▨ 10,000円以上
□ 3,000円未満
▩ 10,000円未満

14-3 徴収している会費の種類
〔団体-入会金〕3年以上7年未満(N=3)



■ 1,000円未満
■ 5,000円未満
▨ 10,000円以上
□ 3,000円未満
▩ 10,000円未満

14-3 徴収している会費の種類
〔団体-入会金〕7年以上15年未満(N=4)



■ 1,000円未満
■ 5,000円未満
▨ 10,000円以上
□ 3,000円未満
▩ 10,000円未満

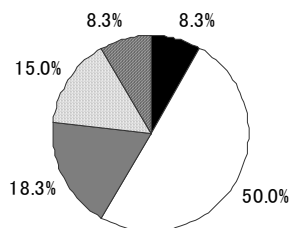
(2) 年会費

〔全体〕

個人会員における徴収額は「1,000 円以上 3,000 円未満」で 50.0%と最も多く、「3,000 円以上 5,000 円未満」(18.3%)と続く。

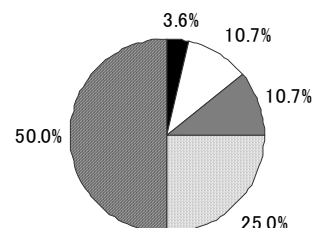
団体会員については、「10,000 円以上」を徴収する団体が 50.0%と最も多く、「5,000 円以上 10,000 円未満」(25.0%)と続く。

14-3 徴収している会費の種類
〔個人-年会費〕合計(N=60)



■ 1,000円未満
■ 5,000円未満
▨ 10,000円以上
□ 3,000円未満
▩ 10,000円未満

14-3 徴収している会費の種類
〔団体-年会費〕合計(N=28)



■ 1,000円未満
■ 5,000円未満
▨ 10,000円以上
□ 3,000円未満
▩ 10,000円未満

〔活動年数別〕

① 「3年未満」

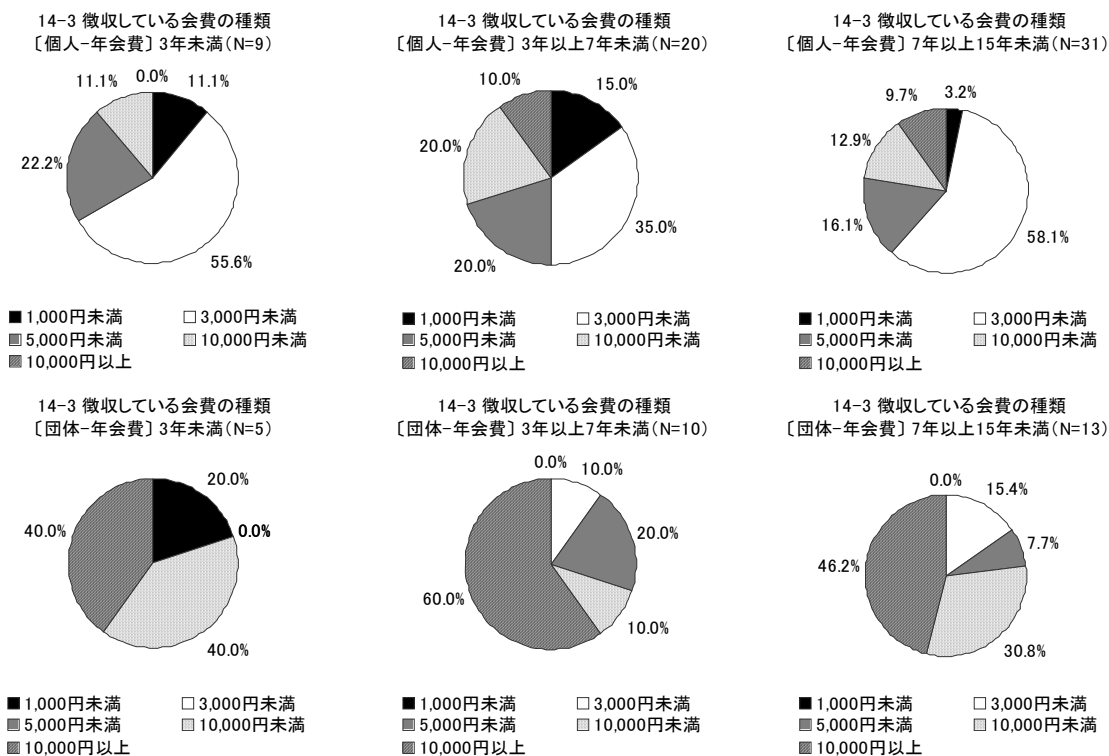
個人会員では、「1,000 円以上 3,000 円未満」が 55.6%と最も多く、「3,000 円以上 5,000 円未満」(22.2%)と続く。団体会員では、「5,000 円以上 10,000 円未満」「10,000 円以上」がともに 40.0%と最も多く、「1,000 円未満」(20.0%)、がそれに続く。

② 「3年以上7年未満」

個人会員では、「1,000 円以上 3,000 円未満」が 35.0%と最も多く、「3,000 円以上 5,000 円未満」「5,000 円以上 10,000 円未満」がともに 20.0%と続く。団体会員では「10,000 円以上」が 60.0%と最も多く、「3,000 円以上 5,000 円未満」(20.0%)と続く。

③ 「7年以上15年未満」

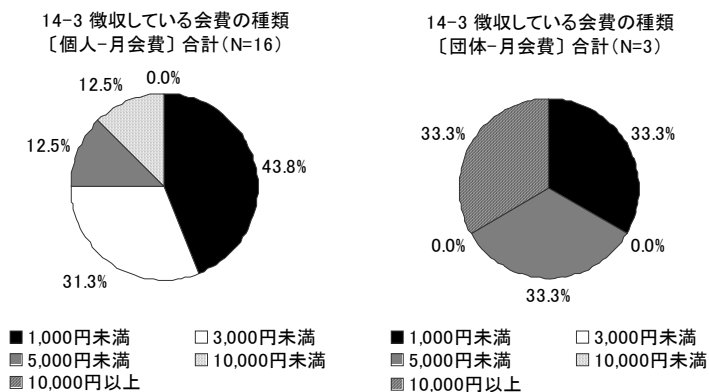
個人会費では「1,000 円以上 3,000 円未満」が 58.1%と最も多く、「3,000 円以上 5,000 円未満」(16.1%)と続く。団体会員では「10,000 円以上」が 46.2%と最も多く、「5,000 円以上 10,000 円未満」(30.8%)と続く。



(3) 月会費

[全体]

個人会員では「1,000 円未満」が 43.8%と最も多く、「1,000 円以上 3,000 円未満」が 31.3%と続く。団体会員では「1,000 円未満」「3,000 円以上 5,000 円未満」「10,000 円以上」がともに 33.3%と最も高い割合を示している。



[活動年数別]

① 「3年未満」

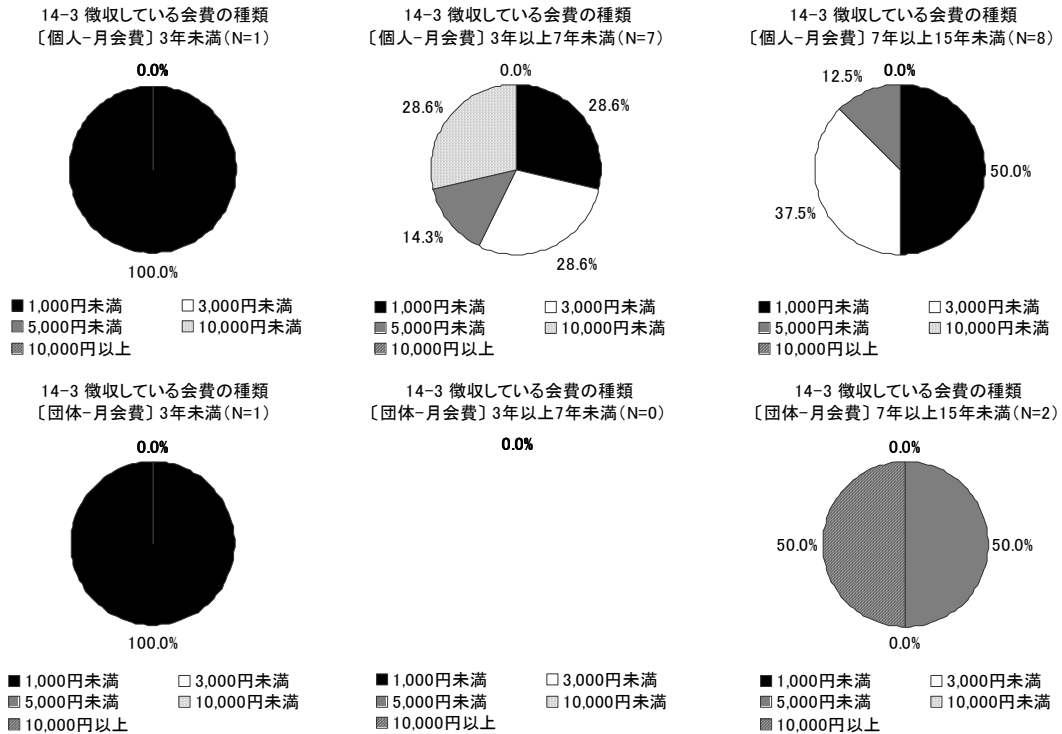
個人会員、団体会員ともに「1,000 円未満」が 100.0%であるが、母数が少ないことから、割合の正確さについては疑問が残る。

② 「3年以上7年未満」

個人会員では「1,000 円未満」「1,000 円以上 3,000 円未満」「5,000 円以上 10,000 円未満」でともに 28.6%と最も多い。団体会員については、月会費を徴収する団体は 0 であった。

③ 「7年以上15年未満」

個人会員では「1,000 円未満」が 50.0%と最も多く、「1,000 円以上 3,000 円未満」(37.5%)と続く。団体会員では「3,000 円以上 5,000 円以上」「10,000 円以上」で各 50.0%を占めている。

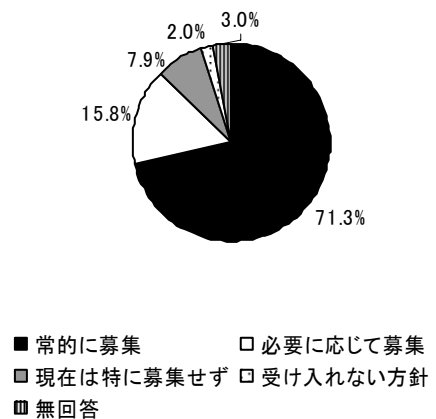


14-4 新規会員の募集

〔全体〕

約 7 割(71.3%)の団体が「日常的に募集」している。
「必要に応じて募集」している団体が 15.8%とそれに続く。

14-4 新規会員の募集 合計(N=101)



〔活動年数別〕

(1) 「3年未満」

「日常的に募集」している団体が 70.6%と最も多く、「必要に応じて募集」している団体が 11.8%と続く。「現在は特に募集せず」の団体も 11.8%存在しており、3 区分の中で最も多い。

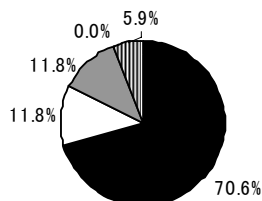
(2) 「3年以上7年未満」

「3年未満」の団体より3ポイント低いものの「日常的に募集」している団体が 67.6%と最も多い。また、「募集していない団体」と「必要に応じて募集」している団体が、同率で1割程度存在した「3年未満」に比べ、募集しない傾向が減少し「必要に応じて募集」する団体が増えている(8.8ポイント増の20.6%)。

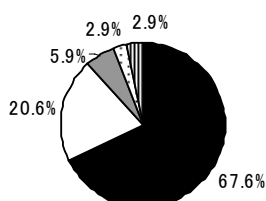
(3)「7年以上15年未満」

「日常的に募集」している団体が74.0%と3区分の中で最も多い。「3年以上7年未満」の団体と比較して募集していない団体が2.1ポイント増えている。

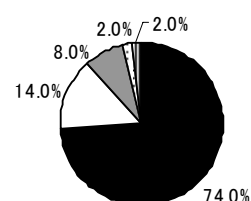
14-4 新規会員の募集
3年未満(N=17)



14-4 新規会員の募集
3年以上7年未満(N=34)



14-4 新規会員の募集
7年以上15年未満(N=34)



■ 日常的に募集 □ 必要に応じて募集
■ 現在は特に募集せず □ 受け入れない方針
■ 無回答

■ 日常的に募集 □ 必要に応じて募集
■ 現在は特に募集せず □ 受け入れない方針
■ 無回答

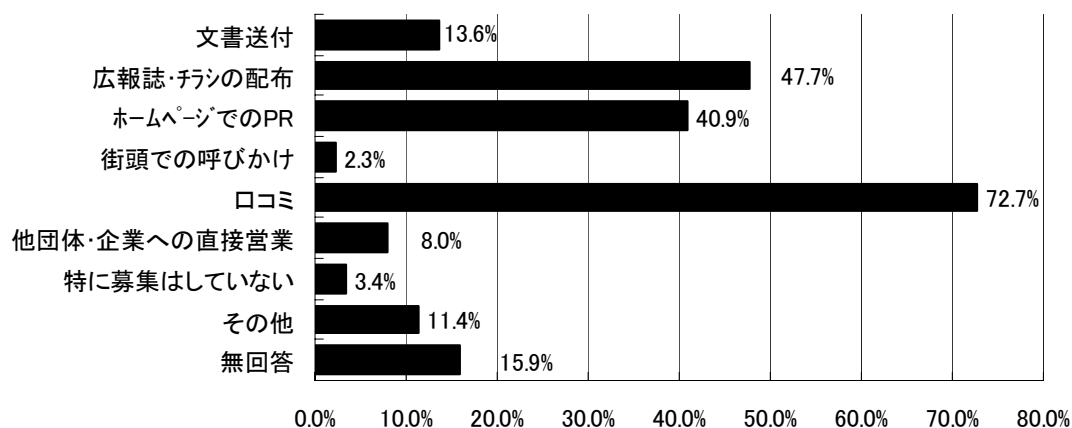
■ 日常的に募集 □ 必要に応じて募集
■ 現在は特に募集せず □ 受け入れない方針
■ 無回答

14-5 会員の募集方法¹⁰(複数回答)

[全体]

ほとんどの団体が何らかのかたちで募集をしている。その手段としては、「口コミ」と答える団体が72.7%と最も多く、次いで「広報誌・チラシの配布」(47.7%)、「ホームページでのPR」(40.9%)となっている。

14-5 会員の募集方法 合計(N=88)



[活動年数別]

(1)「3年未満」

最も多いのは「広報誌・チラシの配布」「ホームページでのPR」「口コミ」であり、ともに42.9%である。「他団体・企業への直接営業」についても3区分のうち割合が最も高く21.4%となっている。

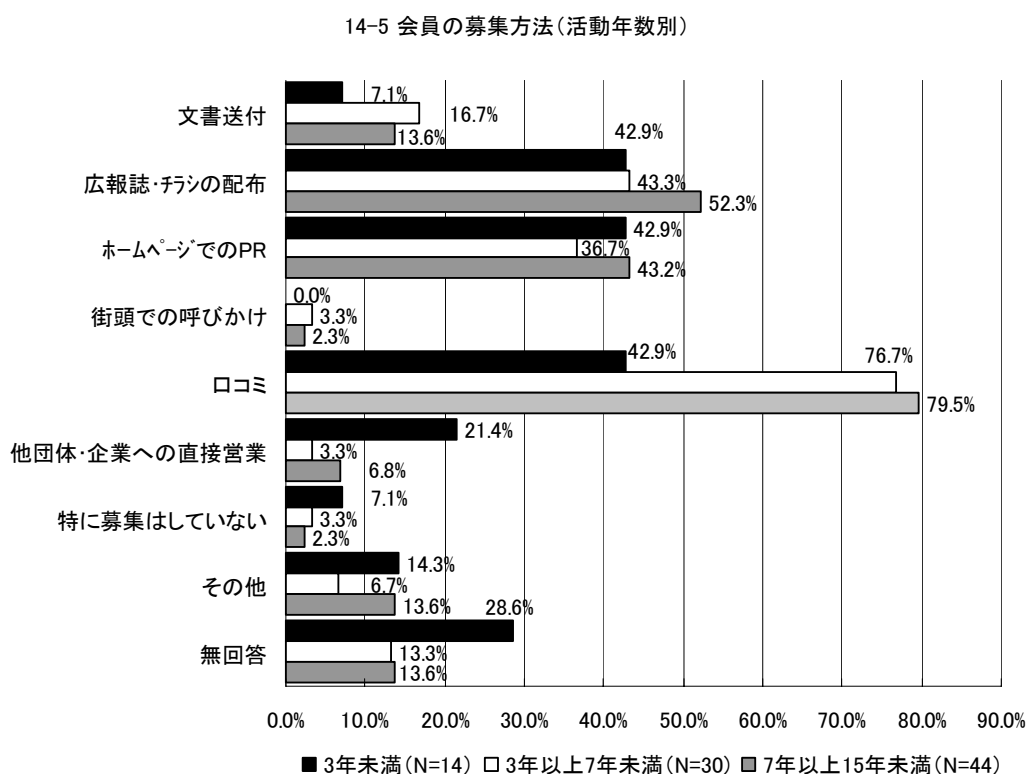
(2)「3年以上7年未満」

「口コミ」が76.7%と最も多く、「3年未満」に比べ33.8ポイントも高い。「広報誌・チラシの配布」(43.3%)、「ホームページでのPR」(36.7%)と続く。

¹⁰ 14-4で「日常的に募集」「必要に応じて募集」と答えた団体を母数として算出した。

(3)「7年以上15年未満」

「口コミ」が79.5%と、3区分中最も多い。また、「広報誌・チラシの配布」(52.3%)、「ホームページでのPR」(43.2%)も「3年以上7年未満」に比べて高い割合を示している。



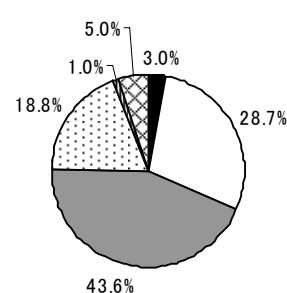
14-6 昨年に比べての会員数の変化

〔全体〕

43.6%の団体が「変わらない」と答えている。次いで「大幅ではないが増加」(前年比 50%未満)した団体が28.7%と続く。

14-6 昨年に比べての会員数の変化
合計(N=101)

- 大幅に増加(前年比50%以上)
- 大幅ではないが増加
- ▨ 変わらない
- 大幅ではないが減少
- ▩ 大幅に減少(前年比50%以下)
- 無回答

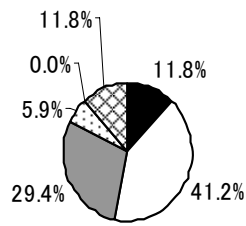


〔活動年数別〕

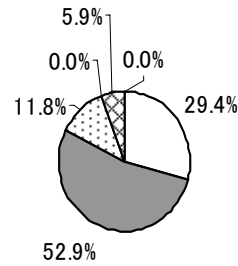
「3年未満」では「大幅ではないが増加」している団体が約4割(41.2%)と最も多く、活動年数が長い団体では「変わらない」と答えている(「3年以上7年未満」;52.9%、「7年以上15年未満」;42.0%)、「大幅ではないが増加している」と答える団体も2割台にとどまっている(「3年以上7年未満」;29.4%、「7年以上15年未満」;24.0%)。「3年未満」の団体のみ唯一、前年比50%増の「大幅に増加」と回答する団体が11.8%みられる。

14-6 昨年に比べての会員数の変化
3年未満(N=17)

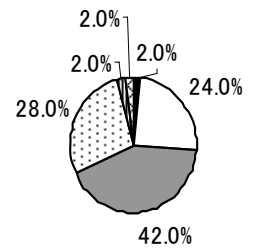
- 大幅に増加(前年比50%以上)
- 大幅ではないが増加
- 変わらない
- 大幅ではないが減少
- 大幅に減少(前年比50%以下)
- 無回答



昨年に比べての会員数の変化
3年以上7年未満(N=34)



昨年に比べての会員数の変化
7年以上15年未満(N=50)



15-1 ボランティア募集

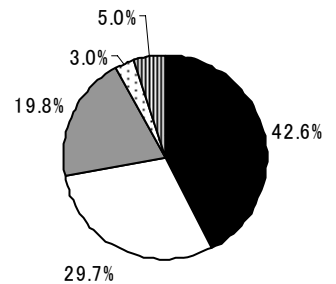
[全体]

42.6%の団体がボランティアを「日常的に募集している」。次いで「イベント等必要に応じて募集」(29.7%)となっている。

「受け入れない方針」とする団体は 3.0%にとどまり、「現在は特に募集せず」の団体(19.8%)を含む「現在募集していない団体」は、22.8%となっている。

15-1 ボランティア募集 合計(N=101)

- 日常的に募集
- イベント等必要に応じて募集
- 現在は特に募集せず
- 受け入れない方針
- 無回答



[活動年数別]

(1)「3年未満」

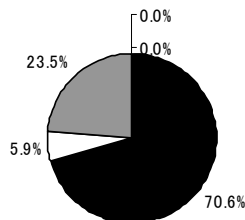
「日常的に募集」している団体が最も多く(70.6%)、「現在は特に募集せず」の団体がそれに続いているように(23.5%)、日常的に募集するか、もしくは特に募集しない団体に二極化している。

(2)「3年以上7年未満」

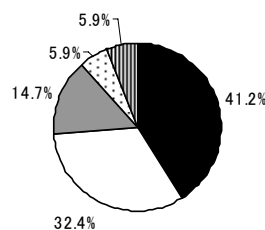
「日常的に募集している」団体が最も多いが(41.2%)、「3年未満」の団体に比べると 29.4ポイント減少している。また、「3年未満」の団体と異なる点として「イベント等必要に応じて募集」する団体が2番目に多くなっている(32.4%)。

15-1 ボランティア募集
3年未満(N=17)

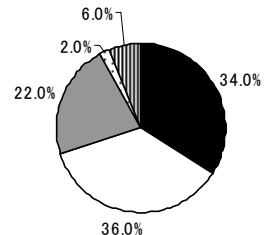
- 日常的に募集
- イベント等必要に応じて募集
- 現在は特に募集せず
- 受け入れない方針
- 無回答



15-1 ボランティア募集
3年以上7年未満(N=34)



15-1 ボランティア募集
7年以上15年未満(N=50)



(3)「7年以上15年未満」

僅差ではあるが「イベント等必要に応じて募集」する団体が最も多くなり(36.0%)、「日常的に募集する」(34.0%)よりも「イベント等必要に応じて募集」する団体の方が多くなっている。

15-2 ボランティア参加者数

〔全体〕

「10人未満」が全体の26.76%と最も多く、次いで、「10人以上20人未満」(17.8%)、「0人」(14.9%)と続く。

〔活動年数別〕

(1)「3年未満」

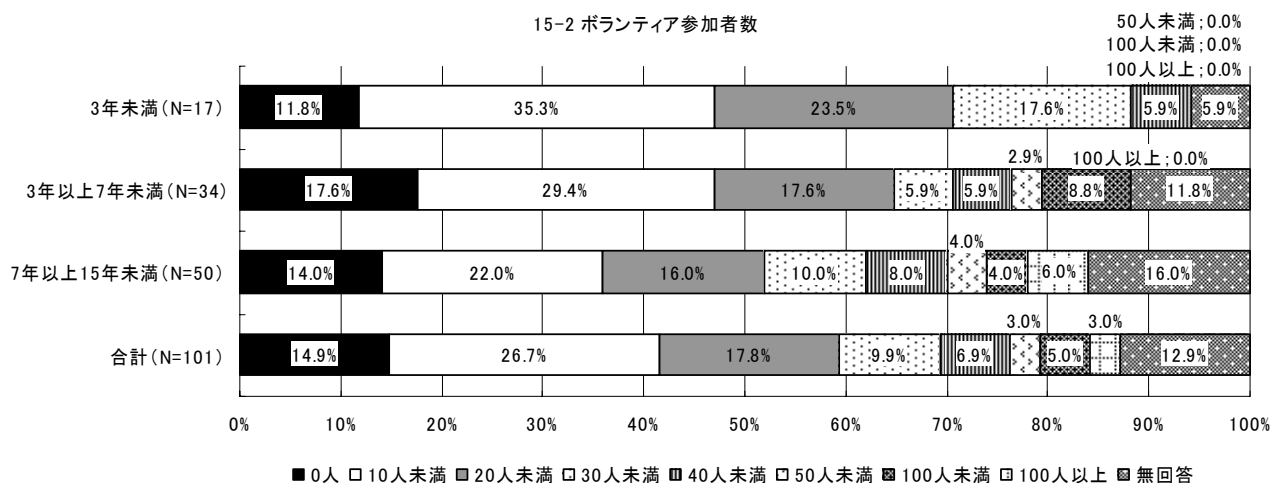
「10人未満」が最も多く(35.3%)、「10人以上20人未満」(23.5%)、「20人以上30人未満」(17.6%)がそれに続く。

(2)「3年以上7年未満」

「3年未満」と比較すると5.9ポイント低いものの「10人未満」が最も多い(29.4%)。また、次に続くのは「0人」及び「10人以上20人未満」となっており(各17.6%)、「3年未満」と比較すると、全般的にボランティア参加者は減っている。

(3)「7年以上15年未満」

「3年以上7年未満」と比較し更に7.4ポイント低い「10人未満」が最も多く(22.0%)、「10人以上20人未満」(16.0%)、「0人」(14.0%)がそれに続く。「3年以上7年未満」と比較すると、参加者数はさらに減少している。

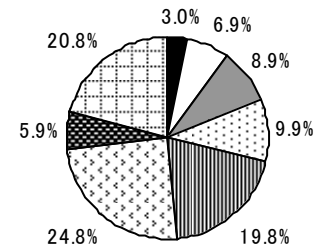


15-3 ボランティアの中で最も多い年代層

〔全体〕

60代が全体の24.8%を占める。「無回答」(20.8%)、「50代」(19.8%)、「40代」(9.9%)がそれに続く。

15-3 ボランティアの中で最も多い年代層
合計(N=101)



■ 10代 □ 20代 ■ 30代 □ 40代
 ■ 50代 □ 60代 ■ 70歳以上 □ 無回答

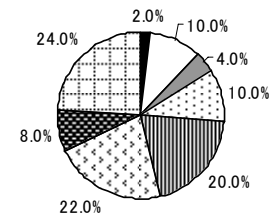
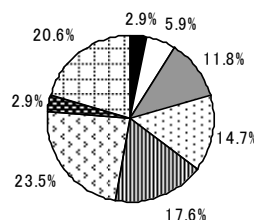
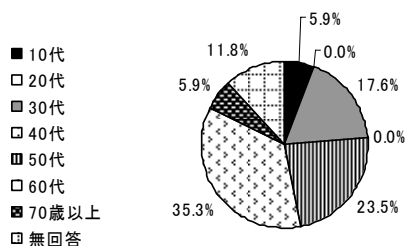
〔活動年数別〕

活動年数に関係なく活動者の中心は60代であり、「3年未満」35.3%、「3年以上7年未満」23.5%、「7年未満15年以上」22.0%で最も多く、2~3割程度を占めている。無回答を除き次に続くのは50代（「3年未満」;23.5%、「3年以上7年未満」;17.6%、7年未満15年以上;20.0%）となっている。

15-3 ボランティアの中で最も多い年代層
3年未満(N=17)

15-3 ボランティアの中で最も多い年代層
3年以上7年未満(N=34)

15-3 ボランティアの中で最も多い年代層
7年以上15年未満(N=50)



15-4 ボランティアの活動内容

〔全体〕

ボランティアが行う主な内容は「イベント時の手伝い」(55.4%)が最も多く、過半数を超えている。次いで「定期的な現場での活動」(39.6%)、「不定期的な現場での活動」(30.7%)となっている。

〔活動年数別〕

(1) 「3年未満」

「定期的な現場での活動」(41.2%)で最も多く、約4割を占め、「不定期的な現場での活動」「イベント時の手伝い」が続く(35.3%)。

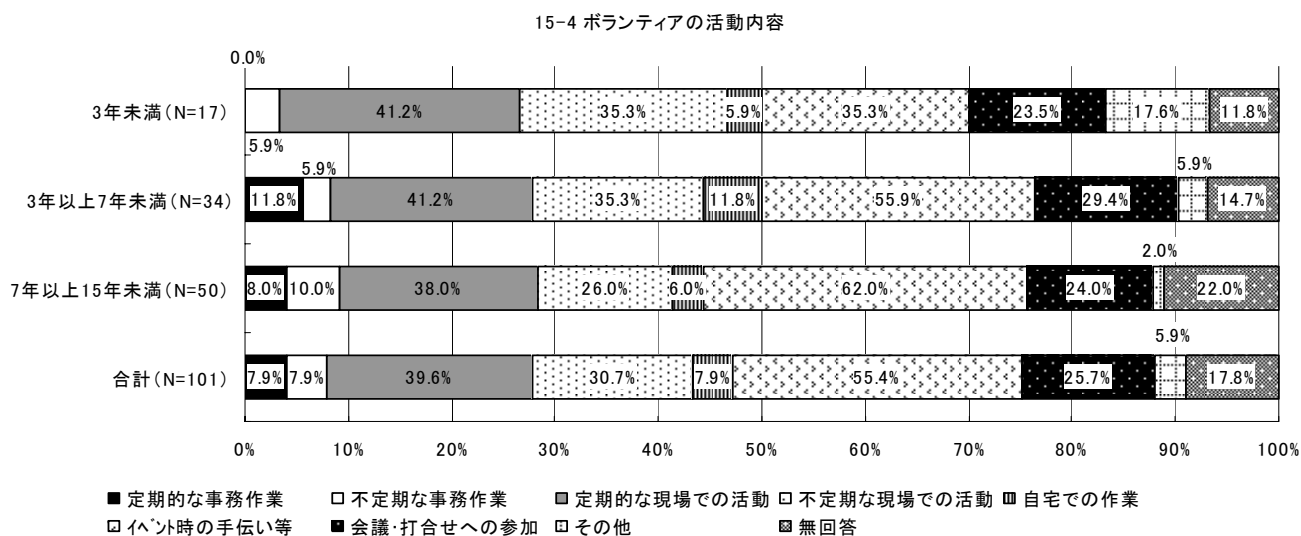
(2) 「3年以上7年未満」

「イベント時の手伝い」が過半数を超える(55.9%)次いで「定期的な現場での活動」が41.2%を占める。

(3)「7年以上 15年未満」

「イベント時の手伝い」「定期的な現場での活動」の順は変わらないが、「イベント時の手伝い」にボランティアを投入する割合が「3年以上 7年未満」に比べ 6.1ポイント高くなっている。

なお、全般的に、活動年数の短い「3年未満」の団体では、「イベント時の手伝い」よりも「現場の活動」など継続して行う事項にボランティアを投入し、活動年数が長い団体では「イベント時の手伝い」など単発で行う事項にボランティアを投入する傾向がうかがえる。



15-5 ボランティアへの各種支給状況(複数回答)

[全体]

「何も支払っていない」団体は 38.6%と 4割未満である。

支払っている団体のうち、主な内容としては「交通費」(30.7%)が最も多いものの 3割程度にとどまり、無回答(16.8%)を除き、そのあとに「謝礼」(15.8%)、「食事代」(11.9%)が続く。

[活動年数別]

(1)「3年未満」

「何も支払っていない」とする割合が最も多く(58.8%)、過半数を超える。次いで「交通費」が 17.6%と続く。

(2)「3年以上 7年未満」

「3年未満」と比べて「何も支払っていない」割合は低くなり 32.4%、「交通費」も 32.4%と最も高い割合を示す。その次に「謝礼」を支払う団体が 20.6%と続く。

(3)「7年以上 15年未満」

やはり「何も支払っていない」団体が 36.0%と最も多く、「交通費」が 34.0%と続く。